

大声でつぶやく 42

けったいな町医者

作家・医学博士 長尾和宏



長崎県で医療搬送用ヘリの事故が起きた。86歳の脳出血患者の治療のために同乗していた34歳の医師ら3人が

死亡した。どうして「ドクターヘリ」といわずに「医療搬送用ヘリ」というのだらうと思の医師の3人が亡く見ていた。でも、両者は違ふものなんだ。「ドクターヘリ」は公的なもので、全国に57機ある。一方、「医療搬送用ヘリ」は民間病院の運営である。両者は違ふものだ。

医療搬送用ヘリの事故

長崎県の離島で起きた事故は、医療搬送用ヘリの事故だった。長崎県の事故は搬送中に

86歳の脳出血患者を救おうとして、34歳の医師までも亡くなった事実をどう受け止めた

長崎3人死亡のヘリ事故は何が起きたのか。コアができる気がする。

どこかで線引きがされるかもしれないが、当然ながら、大きな議論になるだろう。救急

医療は医療の根幹だ。急病人の救命率を上げるために医療のプロがいる。しかし現実社会では、「トリアーシ」しなければならないことがある。大地震や大事故などの大規模災害は、悪天候の中でのヘリ運航、マンパワーの問題など、課題山積だ。時には、「トリアーシ」が適応されていくのだらう。いろいろなことを考えさせられた事故だった。亡くなられた3人の冥福をお祈りに、と思う。

6人中、3人が亡くた。機長や看護師ら3人は助かった...。認や万一の事態への対応策は当然のことだが、ヘリコプターでの搬送について、いろいろな課題が見直されるはず。年齢や病歴や回復可能性などを考慮したスリットが、悪天候の中でのヘリ運航、マンパワーの問題など、課題山積だ。時には、「トリアーシ」が適応されていくのだらう。いろいろなことを考えさせられた事故だった。亡くなられた3人の冥福をお祈りに、と思う。

次回、長尾チャンネルのゲストは川添恵子氏。ケネディ暗殺の真実についてランプが公開したファイルを解説。

ということは、日本国内での事件にも踏み込むだろう。もしも長尾チャンネルを日本国民の1割で観てくれたら、それだけで日本は存続し、人びとは豊かになるのだらう。

次回、長尾チャンネルのゲストは川添恵子氏。ケネディ暗殺の真実についてランプが公開したファイルを解説。



長尾和宏
オフィシャル
サイト